

平成 17 年度
事業報告書
収支決算報告書
(ダイジェスト版)

社会福祉法人
うきは市社会福祉協議会

うきは市社会福祉協議会組織構成

議決機関 執行機関 監査機関	評議員会 30名 理事会 12名 監事会 2名
常設委員会	葬祭事業運営委員会 献血推進協議会 契約締結審査会 貸付調査委員会
部 会	財 政 部 会 高 齢 者 福 祉 部 会 障 害 児 (者) 福 祉 部 会 児 童 福 祉 部 会 福 祉 教 育 部 会 ボ ラ ン テ ィ ア 部 会
特別委員会	随時設置

平成17年度役員名簿

(平成18年3月31日現在)

役 職	氏 名 (選出区分)
理 事 (会長)	藤谷 大憲 (学識経験者)
〃 (副会長)	泉 和鶴也 (学識経験者)
〃 (副会長)	堀江 一見 (学識経験者)
〃	稲田 好男 (区 長 会)
〃	永井 義弘 (公民館・ふれあいセンター)
〃	和田 奈保 (婦人会・女性部)
〃	石井 峯夫 (民生委員児童委員協議会)
〃	今村 茂清 (市 議 会)
〃	田中 節男 (行 政)
〃	江藤 洋介 (学識経験者)
〃	石井 忠孝 (学識経験者)
〃	古賀 雅 (学識経験者)
監 事	井浦 要一 (学識経験者)
〃	大山 忠義 (学識経験者)

平成17年度部会長名簿

(平成18年3月31日現在)

部 会 名	部会長名
財 政 部 会	梶村 福男
高 齢 者 福 祉 部 会	坂本 丈祐
障 害 児 (者) 福 祉 部 会	原田 郁夫
児 童 福 祉 部 会	別府 美江
福 祉 教 育 部 会	近藤 政利
ボ ラ ン テ ィ ア 部 会	宮崎 重信

うきは市社会福祉協議会運営理念

うきは市社会福祉協議会は、社会福祉法に明文化された「地域福祉の推進役」としての役割を果たすために、住民皆さまの会として、だれもが幸せに暮らせるまちづくりがみんなの手で進められるように、次の運営理念に沿って事業を展開しました。

- 1 .地域住民・当事者の色々な声をしっかり聴きとって一緒に考えます。
- 2 . 地域住民に必要な福祉情報の提供を積極的におこないます。
- 3 . より多くの地域住民の力で福祉のまちづくりを実現します。
- 4 . サービスの質の向上を図り在宅福祉の充実につとめます。
- 5 . 行政や他の支援機関では対応できないことでも、当事者や地域住民と共に考え取り組んでいきます。

基本目標

「だれもが幸せに暮らせるまちづくり」

平成 17 年度事業報告

〔 概 要 〕

平成 17 年度は、うきは市社会福祉協議会にとって合併後初めて 1 年を通した事業年度となりました。基本的には、合併前の各社協事業は継続しながらも、旧町の垣根を払い、うきは市は一つ、社協も一つの考え方のもと、

重点目標には、

1. うきは市の全体像を把握するため調査等をおこない情報収集に努める
2. 旧浮羽町吉井町の取り組みの持ち味を融合した地域福祉活動の発展に努める
3. 合併により福祉活動の停滞や福祉サービスの低下が起きないようにする

を掲げ「住民皆さまの会」として事業を展開しました。

一つには、地域福祉課に校区担当制を敷き、職員すべてがいずれかの校区(地区)を担当しうきは市全域を網羅、地区の集まりや集会に積極的に出向いて住民皆さまの色々な声を聴きながら活動支援に努めました。

二つには、小地域福祉活動の母体となる組織が未設置の吉井町について、校区ごとに福祉委員の世話人を選出していただき、世話人には、ふれあいセンター役員会や社協との会合をとおして今後の校区福祉活動の足がかりをつくっていただきました。

三つには、社協会員制について吉井町で趣旨の浸透に努めました。区長会、区の常会等に出向いて社協活動の啓発に努め、趣意書の配布と会費のとりまとめに区長会のご協力をいただくことができ、初年度としては予測を上回る加入実績を得ることができました。

四つには、広報誌「ふくしのかわら版」に全行政区・校区毎の人口動態、年少・高齢率一覧や行政区紹介コーナー、市民アンケート調査など随時掲載して、うきは市民としての問題意識の高揚に努めました。

五つには、合併効果として、社協運営施設の利用範囲が 2 町に広がり、行き場を探していた在宅障害者等の利用要望に積極的に対応してきました。

〔 事 業 〕

1. 法人運営事業部門

(1) 【理事会：全17回】 次の日程・内容にて、理事会を開催しました。

期日 回数	出席 (理事/監事)	内 容
4/8 第3回	11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター設置規程の制定について ・身体障害者授産施設（通所）作業棟新築整備費補助事業の申請について
4/15 第4回	8/2	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員委嘱式費用弁償の取扱に係る代替（案）について
4/28 第5回	11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員委嘱の同意について ・第三者委員の選任について ・指定訪問入浴介護事業利用料金の一部変更について ・職員被服等貸与規程の制定について ・職員福利厚生規程の制定について ・白鳥の家作業棟設計・監理委託業者の選定及び契約の方法について ・ペイオフ解禁に伴う預金等の取扱について ・校区、小地区、行政区の福祉活動に対する助成要綱について ・小地区改善活動助成要綱について ・葬祭事業運営委員会委員の構成について
5/12 第6回	9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・役員候補者推薦委員の互選（理事3名）について
5/26 第7回	8/2	<ul style="list-style-type: none"> ・吉井町社会福祉協議会及び浮羽町社会福祉協議会並びにうきは市社会福祉協議会平成16年度収支予算の会長専決による補正の承認について ・吉井町社会福祉協議会平成16年度事業報告及び収支決算報告の認定について ・浮羽町社会福祉協議会平成16年度事業報告及び収支決算報告の認定について ・うきは市社会福祉協議会平成16年度事業報告及び収支決算報告の認定について ・評議員の委嘱について
6/1 第8回	9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長の互選について ・職務代理者の指名について
7/5 第9回	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度一般会計第1次収支補正予算（案）について ・平成17年度授産施設特別会計第1次収支補正予算（案）について ・平成17年度公益事業特別会計第1次収支補正予算（案）について ・役員候補者推薦委員会委員の互選（理事3名）について ・指定障害者居宅介護事業所運営規程の一部改正について ・指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について
8/26 第10回	12/2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度献血事業について ・通所介護事業に係る食費の一部徴収及び指定通所介護事業所運営規程の一部改正について ・顧問の選任について
9/22 第11回	9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担の軽減策について ・平成17年度金婚祝福の会開催要領について ・本会の福祉移送サービスへの取り組みについて ・白鳥の家作業棟（パン工房）建設に係る入札参加業者の選定及び入札執行方法等について
10/25 第12回	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度一般会計第2次資金収支補正予算（案）について ・平成17年度授産施設特別会計第2次資金収支補正予算（案）について ・白鳥の家作業棟建設工事入札参加業者現地説明及び入札執行日について ・白鳥の家作業棟建設工事に係る厨房機器納入業者の選定方法について

期日 回数	出席 (理事/監事)	内 容
11/1 第13回	10 / 1	・白鳥の家作業棟建設工事入札執行の結果について ・白鳥の家作業棟建設工事請負契約の締結について
11/17 第14回	8 / 1	・白鳥の家作業棟厨房機器設備工事入札執行の結果について ・白鳥の家作業棟厨房機器設備工事請負契約の締結について ・白鳥の家経常運営費による厨房機器設備工事の随意契約について ・援護資金貸付規程の一部改正について ・歳末見舞金の対象者及び調査について ・ふれあいセンター等に対する歳末たすけあい年未年始地域援助活動費について
12/13 第15回	11 / 2	・白鳥の家作業棟建設現場南側プレハブ(文化財保管)の一部取り壊しに伴う作業棟南側テラスの追加工事について
1/20 第16回	9 / 2	・平成17年度一般会計第3次収支補正予算(案)について ・指定管理者制度への対応について
2/8 第17回	10 / 2	・指定管理者制度への対応について
3/7 第18回	10 / 2	・平成17年度一般会計第4次資金収支補正予算(案)について
3/25 第19回	11 / 2	・平成17年度一般会計第4次資金収支補正予算(案)その2について ・平成18年度事業計画(案)について ・平成18年度一般会計資金収支予算(案)について ・平成18年度授産施設特別会計資金収支予算(案)について ・平成18年度公益事業特別会計資金収支予算(案)について ・定款の変更について ・経理規程の一部改正について ・基金設置規程の一部改正について ・第三者委員の選任について ・デイサービスセンター建設委員の選任について

〔会場：うきは市福祉センターふれあい荘研修室 / 社協浮羽事務所会議室 / 老人センターちかぜ〕

(2) 【評議員会：全7回】 次の日程・内容にて、評議員会を開催しました。

期日 回数	出席者 出席/総数	内 容
4/15 第2回	23 / 30	・社会福祉法人うきは市社会福祉協議会定款の一部変更について
5/12 第3回	24 / 30	・役員候補者推薦委員の互選(評議員6名)について
5/30 第4回	26 / 30	・吉井町社会福祉協議会及び浮羽町社会福祉協議会並びにうきは市社会福祉協議会平成16年度収支予算の会長専決による補正の承認について ・吉井町社会福祉協議会平成16年度事業報告及び収支決算報告の承認について ・浮羽町社会福祉協議会平成16年度事業報告及び収支決算報告の承認について ・うきは市社会福祉協議会平成16年度事業報告及び収支決算報告の承認について ・次期役員の選任について ・役員候補者推薦委員会次期委員の互選(評議員6名)について
7/28 第5回	26 / 30	・平成17年度一般会計第1次収支補正予算(案)について ・平成17年度授産施設特別会計第1次収支補正予算(案)について ・平成17年度公益事業特別会計第1次収支補正予算(案)について
10/25 第6回	20 / 30	・平成17年度一般会計第2次資金収支補正予算(案)について ・平成17年度授産施設特別会計第2次資金収支補正予算(案)について

期日 回数	出席者 出席 / 総数	内 容
2/8 第7回	20 / 30	・平成17年度一般会計第3次資金収支補正予算(案)について
3/31 第8回	22 / 30	・平成17年度一般会計第4次資金収支補正予算(案)について ・平成18年度事業計画(案)について ・平成18年度一般会計資金収支予算(案)について ・平成18年度授産施設特別会計資金収支予算(案)について ・平成18年度公益事業特別会計資金収支予算(案)について ・定款の変更について

〔会場：うきは市福祉センターふれあい荘健康増進室 / 機能回復訓練室〕

(3) 【監事会：全3回】 次の日程・内容にて監事会を開催しました。

期 日	内 容
5/23 ~ 5/24	平成16年度会計決算監査
9/26 ~ 9/27、10/3	平成17年度第一期監査
1/31	平成17年度第二期監査

〔会場：うきは市福祉センターふれあい荘研修室〕

(4) 【会長・副会長会】

会長・副会長会を4/6、4/15、7/4、8/17、10/24、11/9、11/17、11/18、12/13、1/17、2/28、3/24の12回開催しました。

(5) 【部 会】 次の日程・内容にて各部会を開催し、地域の福祉課題に関して研究・意見集約をおこない、理事会に提言書を提出しました。

部 会 名	期日	出席者	内 容
財 政 部 会	7/28	5名	・社協会費について / 社協葬祭事業運営について / 白鳥の家パン工場の件
	2/8	6名	・前述項目を再度意見集約
高齢者福祉部会	7/28	9名	・うきは市及びうきは市の在宅福祉サービスについての研修
障害児(者)福祉部会	7/28	9名	・うきは市の障害者福祉についての研修
	2/14	6名	・知的障害者更生施設「希望が丘」、身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」視察見学
児童福祉部会	7/28	11名	・うきは市の児童福祉についての研修
	9/30	11名	・就学前の小さな子どもたちの生活状況と児童福祉の課題(講義研修)
	12/10	6名	・「みんなで子育て研修会」参加(長崎県)
	2/17	10名	・子育て研修会のまとめ / 子育て用品リサイクルに関する検討
福祉教育部会	7/28	9名	・福祉教育指定校活動助成金の検討 / 地域での福祉教育について
ボランティア部会	7/28	11名	・ボランティア活動格差について / ボラ連組織について

(6) 【特別委員会】 次の日程・内容にて特別委員会を開催しました。

白鳥の家パン工房建設委員会

	期 日	会 場	出席者
第1回	10/24	ふれあい荘研修室	委員他8名
第2回	11/1	ふれあい荘研修室	委員他6名
第3回	11/9	ふれあい荘研修室	委員他7名
第4回	11/17	ふれあい荘研修室	委員他5名
第5回	12/13	ふれあい荘研修室	委員他7名

(7) 住民会費、賛助会費、団体会費に関すること

	住民会費 (加入世帯 / 総世帯)	加入率	金額	賛助会費 (加入口数)	金額	会費計
妹川	156/165	94.5%	78,000	112	56,000	134,000
新川	127/156	81.4%	63,510	94	46,806	110,316
田籠	64/67	95.5%	32,000	61	30,500	62,500
小塩	225/237	94.9%	111,494	98	49,000	160,494
山春	795/842	94.4%	397,500	578	289,000	686,500
大石	749/899	83.3%	374,500	616	308,000	682,500
御幸	1,794/2,207	81.3%	896,341	1,071	535,500	1,431,841
千年	495/1,433	34.5%	246,700	164	82,500	329,200
吉井	490/1,553	32.0%	244,400	214	106,990	351,390
福富	661/1,237	53.4%	329,800	126	63,000	392,800
江南	510/1,000	51.0%	255,100	86	43,000	298,100
市外				7	3,500	3,500
計	6,066/9,796	61.9%	3,029,345	3,227	1,613,796	4,643,141

団体会費

知的障害者授産施設「浮羽学園」、知的障害者更生施設「希望が丘」、十八より、各 5,000 円の団体会費を納入いただきました。

住民会費は一世代 500 円ですが、募金と混同しての端数入金があるため金額に端数が出ています。なお、旧吉井町では新たな取り組みのため、会員制度に関する説明会を実施しました。

期日	区名	期日	区名	期日	区名
5/10	吉井地区区長会	6/18	稲崎区	9/23	八竜区
5/21	吉井校区区長会	6/23	八竜区	9/25	大村区
5/28	福富校区区長会	6/26	冠区	9/26	今竹区
5/30	千年校区区長会	6/26	千代久区	9/30	若宮区
5/30	江南校区区長会	6/30	今泉	10/9	北福益区
6/4	新治団地区	7/3	包末区		
6/7	サンコーポラス区	9/22	末石区		

(8) 市民(会員)に対する弔意に関すること

うきは市民(社協会員)でお亡くなりになった方へ、社協より弔電をお送りしました。

[弔電レタックス送付件数 306件]

(9) たすけあい献血事業

年頭たすけあい献血

期日	地区	参加者	献血者		採血不適応
			200cc 献血	400cc 献血	
1月3日(火)	山春	163	4	122	37
	小塩	55	1	40	14
	田籠	40	3	26	11
	新川	22	2	19	1
1月4日(水)	御幸	230	8	171	51
	大石	131	4	97	30
1月5日(木)	妹川	56	2	40	14
	御幸	104	1	62	41
計		801	25	577	199

地域献血

期 日	地 区	会 場	参加者	200cc 採血	400cc 採血	採血不適応
9/27	うきは市全域	うきは市福祉センターふれあい荘	251	2	172	77
11/27	うきは市全域	うきは市福祉センターふれあい荘	98	1	60	37
計		2回	349	3	232	114

事業所献血

期 日	対象事業所	参加者	200cc 採血	400cc 採血	採血不適応
7/19	うきは警察署	14	0	11	3
7/19	テクノ月星	48	1	35	12
計	2事業所	62	1	46	15

献血活動の広報

献血活動を推進するために、全戸配布チラシ、ポスターの掲示、広報カーでの呼びかけ、市役所防災無線での呼びかけ、ふくしのかかわら版でのお知らせをおこないました。

献血推進協議会

	期 日	会 場	出席者	内 容
第1回	8/26	浮羽庁舎3F大会議室	委員他24名	平成16年度献血運動の反省

2. 地域福祉部門

(1) 調査・研究事業

福祉委員活動アンケート調査

福祉委員活動の実態把握や、福祉委員活動での疑問や要望を拾い上げるため、郵送にて福祉委員活動に関するアンケート調査を実施しました。(2/1送付)(152回収/319送付:回収率47.6%)

社協だよりを活用した住民意識調査

市民からの声を拾い上げるために、ふくしのかかわら版を活用し、郵送形式の意識調査を実施しました。(ふくしのかかわら版8月号、12月号にて実施)(22通)

なお送付いただいた内容で、個別ケースの支援要望や本会に対しての質問、苦言等がありましたので、個別のケースについては、直接訪問や地元の民生委員と連絡を取り、状況確認と支援の実施をおこない、質問等についてはふくしのかかわら版や直接文書を送付して回答しました。

福祉小座談会

小地域での相談を受けるために、各行政区に働きかけて福祉小座談会を開催していただき、区内の個別課題を情報交換しました。

回数	実 施 区 名
12回	田籠(日森園、美住、馬場、中村、注連原)、荒瀬、畑中、東高見1.2.3.4.5区、西高見1.2.3.4.5区、古川村、糸丸、中鶴、川原町、朝田原、一の瀬

うきは市基本データの集積

うきは市の人口世帯の増減や高齢率・年少率等の参考データを算出するために、市役所福祉課を介して、情報処理係に依頼し、年に2回(4月、10月)うきは市基本データを集積しました。

福祉関係団体会員アンケート調査（協働事業）

各団体（身障会、老人クラブ、母子会、家族会、ボラ連）とも、合併による団体内部の調整のため、調査を実施しませんでした。

（２）企画・広報事業

住民啓発資材の開発（社協名入り花の種、各種パンフレット）

本会の連絡先や相談窓口を啓発するために、住民配布用の資材として、従来の花の種セットのほか、ケナフの種入りポケットティッシュ、ハートの種、ポプリなどを配布しています。

広報カーの活用

たすけあい献血活動や赤い羽根街頭募金などを広報するために、社協の広報カーを活用しました。

行政放送の活用

社協の相談窓口や献血活動などをお知らせするために、市役所防災無線を活用させて頂きました。

（３）連絡・調整事業

福祉関係諸機関・諸団体との連絡調整会議

うきは市の介護サービスの向上と、事業者間の連携強化のために、本会からの呼びかけで「うきはブロック介護サービス事業連絡会」を発足しました。（医療、介護等のサービスを実施している、うきは市および近隣の２５事業所に呼びかけ、１９事業所による連絡会）

うきは市障害者支援連絡協議会との連絡調整

うきは市が招集するうきは市障害者支援連絡協議会に参加し、関係諸機関との連携を密にし、市内在住の障害者支援の方策等を学習・検討しました。

筑後地区高齢者・障害者支援連絡協議会との連絡調整

筑後地区高齢者・障害者支援連絡協議会に筑後地区内社協の代表幹事として参加し、各行政機関や団体との連絡調整をおこないました。

民生委員・福祉委員情報交換会助成

小地域での福祉情報交換の機会として、民生委員福祉委員懇談会の開催を民生委員を通じて呼びかけていただき、その活動について会議費の助成をおこないました。

（４）福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

福祉サービス利用援助事業

本会独自事業として、福祉サービス利用援助事業を実施し、現在６件のケースを支援しています。また、本サービスの利用に結びつかない事例でも、随時相談に応じ対応しました。

契約締結審査会

本審査会では、福祉サービス利用援助事業の利用契約締結に係る判断能力及びの利用の適否、助言を行うため、４回の審査会を開催しました。

(5) ふれあいのまちづくり推進事業

総合相談事業

市民の皆さまの気軽な相談窓口として、各種相談に応じられるような相談所を開設しました。

A. 心配ごと相談

相談来訪者	178
相談場所 来所	161
〃 電話	17
相談件数	178

相談援助事項

終了解決	80
相談継続	7
社協による援助実施	2
弁護士相談紹介	32
他機関・組織への紹介	
民生委員児童委員	11
福祉事務所・福祉課	6
その他行政機関	30
その他民間組織	10

心配ごと相談は常設相談として、毎週月～金曜日 9:00～15:00の間、浮羽・吉井いずれかの事務所にて相談を受け付けました。

	相談事項	内 容	件数
暮らし住まい	生計問題	公的扶助（生活保護）	2
		生活福祉資金	2
		ローン問題	3
		公私借入問題	4
		サラ金問題	9
		小口資金借入	1
		その他	3
		年金問題	福祉年金
	国民年金	1	
	その他の年金	1	
職業・生業問題	求職	3	
	賃金	1	
	労働問題	3	
	その他		
家族	住宅問題	借家	2
		増改築	2
	家庭問題	夫婦関係	11
		親子関係	2
		嫁姑関係	1
		家庭不和	4
		別居	1
		親族問題	3
	結婚問題	結婚前後の問題	2
		結婚相談	1
	離婚問題	離婚相談	5
		慰謝料	1
		離婚後の紛争	1
	健康医療	健康・衛生問題	健康増進
環境浄化			2
環境整備			2
医療問題		医療施設	1
		医療費用	1

	相談事項	内 容	件数	
法律	財産問題	遺産分割	4	
		土地売買	4	
		境界線（相隣問題）	7	
		金銭質借	2	
		名義変更	4	
		債務整理	1	
		贈与	1	
		その他	4	
		事故問題	交通事故	2
		福祉・教育	児童福祉・母子保健問題	健全育成
児童虐待	1			
その他	1			
障害者（児）福祉問題	介護問題		1	
	手帳		1	
	アルコール依存		1	
	精神疾患		1	
老人福祉問題	介護		3	
	独居		2	
	認知症		1	
	老人クラブ	1		
	その他	1		
その他	苦情問題	行政施策に関する苦情	1	
		相隣関係の苦情	10	
		その他の苦情一般	6	
	その他		40	

B. 弁護士無料法律相談

相談開設	12
相談来訪者	79
相談件数	87

相談結果

指導助言	79
扶助協会への紹介	1
弁護士紹介	
相談担当者直受	1
継続相談	3

	相談事項	分類	件数
一般民事関係	不動産関係	所有権	3
		登記	1
		売買	1
		賃借権	4
		建物収去土地明渡	1
		建築工事	1
		競売	1
		境界	1
		相隣	3
		その他	3
	債権関係	貸金	7
		売買	3
		その他	2

	相談事項	分類	件数
一般民事関係	損害賠償	交通事故	2
		その他	信販
	倒産破産		5
	保証関係		6
	労働関係		3
	その他		4
	家事関係		離婚
		離婚以外の夫婦関係	1
		相続	14
		親子	1
		その他	1
	特殊事件	サラ金	5
		消費者	2

C. 母子・父子・婦人相談

相談開設：年12回（毎月第1水曜日）

相談場所：偶数月 / 浮羽事務所

奇数月 / 吉井事務所

	浮羽	吉井	計
相談開設	6	6	12
相談来訪者	3	0	3
相談件数	4	0	4

相談内容			
修学支度金貸付	1	0	1
修学資金貸付	1	0	1
住宅問題	1	0	1
保育料	1	0	1
扶養手当	1	0	1
計	5	0	5

D. 障害者相談

相談開設：年12回（毎月第2水曜日）

相談場所：偶数月 / 吉井事務所

奇数月 / 浮羽事務所

	浮羽	吉井	計
相談開設	6	6	12
相談来訪者	7	4	11
相談件数	5	5	10

相談内容			
医療	0	2	2
精神保健問題	1	0	1
職業・生業	1	1	2
障害者（児）福祉	3	1	4
その他	0	1	1
計	5	5	10

E. 福祉サービス利用援助事業・成年後見制度相談

近隣の医療機関、入所施設等に呼びかけし、利用料・料金の支払いおよびサービス受給に関する事務手続き等の代行が必要な方の相談を随時受け付けました。

なお、サービス利用が必要なケースについては、契約締結審査会にて審査の後、福祉サービス利用援助事業および成年後見申立に繋げております。

F．カウンセリング研修

相談員の資質向上のために次の研修を実施しました。

期日	対象(人数)	講師	内 容	会 場
2/28	社協相談員 (41名)	日田公証役場 公証人 徳弘至孝 氏	・手遅れにならないための法律知識	ふれあい荘 健康増進室

G．相談研修会参加

次の相談事業に関する研修会に参加しました。

期 日	会 場	研 修 会	参 加
9/16	福岡市	第4回「高齢者・障害者権利擁護の集い」シンポジウム	職員1名
2/23	福岡市	日本司法支援センター福岡 意見交換会	職員1名
2/24	福岡市	福岡県弁護士会「あいゆう・福祉の当番弁護士」合宿	職員2名
3/8	福岡市	法律相談合同研修会	相談員4名

H．相談窓口啓発パンフレットの作成

平成16年度事業にて、パンフレットを作成しておりましたので、今年度は新たに作成はせず、在庫分の配布を行いました。

配布は、福祉委員（福祉委員委嘱状交付式、福祉委員研修会等）および市民（福祉座談会）に配布しております。

ボランティアセンター事業

A．ボランティアセンター運営

ボランティアセンターでは、毎週月曜日～土曜日（日、祝日は休み）の8:30～17:00にボランティア活動に係る様々な相談、依頼を受けて需給調整をおこないました。

ボランティア相談の需給調整については、 - Fの項目にて内容詳細を説明。

B．ボランティア保険加入助成

うきは市内でボランティア活動をおこなう方々に、ボランティア活動保険を紹介し、安心して活動を実施していただけるように支援・助成しました。

ボランティアセンターにて保険加入を支援した件数 413名（@300円を助成）

保険加入者	人 数
民生委員児童委員	67名
福祉委員	312名
配食ボランティア	24名
吉井町ボランティア	10名

なお、ボランティア団体等に所属して活動しておられる方は、それぞれの団体にて保険加入をしていただいております。

C．ボランティア活動団体支援・助成

うきは市浮羽町ボランティア連絡協議会には、複数のボランティア団体が登録していただいておりますが、それぞれの団体活動が円滑におこなわれるように、また運営が円滑におこなわれるように、活動費の助成や活動支援をおこないました。

うきは市ボランティアセンター登録団体一覧表

平成 18 年 3 月 31 日現在

うきは市では以下のような団体がボランティアセンターに登録して活動をおこなっております

	団 体 名	会員数	活 動 内 容	一般依頼
うきは市浮羽町ボランティア連絡協議会加盟団体	浮羽町日本赤十字看護奉仕団あいの会 (日赤介護講習修了者グループ)	96	高齢者(一人暮らし・老夫婦)とのふれあい食事会 手作り弁当配布 シルバー男性料理教室 デイサービスセンター美化活動 施設入所者訪問	有
	旭町美化ボランティア	18	旭町の道路脇・水路の空き缶・ビニールその他の回収 区内の環境美化活動	無
	五十七六会(いとなむかい)	20	高齢者とのふれあい食事会(大石地区のみ) デイサービスセンターのおやつづくり 声かけ訪問活動(大石地区のみ)	無
	声のグループ うさぎ	5	目の不自由な方々に町情報(広報うきは、議会だより、社協だより等)や物語を録音し届ける	有
	小修理ボランティア	6	高齢者世帯や障害者世帯を主として、水道関係・家屋補修および庭木の片付けなどを実施	有
	七施会	15	社協の福祉給食の配食活動	無
	ビューティボランティア	1	寝たきり高齢者、障害者を主として訪問美容活動 (髪カット&パーマ)	有
	婦人民生委員	12	老人世帯声かけ 手作り弁当の配布 高齢者(一人暮らし・老夫婦)とのふれあい食事会 シルバー男性料理教室 施設入所者訪問	有
	舞踊ボランティア	14	福祉施設への訪問活動 敬老会・子ども会・盆踊り大会などへの協力	有
	矢車草の会	4	車椅子社交ダンス普及 指導者の育成・後継者の養成 地域福祉活動協力	有
団体・グループ：10 会員数：191 名				
	団 体 名	会員数	活 動 内 容	活動方法
その他の団体・個人	ハンディ移送サービスうきは (かわせみサービス)	6	高齢者・障害者の移送サービス(有償・会員制)	会員制
	うきうき福祉サービス	11	高齢者世帯や障害者世帯を主として家屋小修理・家事援助(除草作業・庭木の剪定など)	会員制
	運転ボランティア	13	社協の福祉給食の配食活動	登録制
	手話サークル ほたる	20	会員で勉強会・講習会(年間15回) 各種イベントでの手話通訳	サークル会員
	ひまわり文庫 おはなし会	8	働く女性の家図書室にて、毎月第1・3土曜日の午後2時よりおはなし会を実施 施設や子ども会に出向いてのおはなし会	会員制
	ハッピーかい	17	市内外の福祉施設や町内のよりあいでのセラピューティックケア、ハンドケアの実施	会員制
	よりあいコーディネーター	7	市内でのよりあいで、健康体操、手遊び、ゲームなどの指導支援	会員制
	ともしび会	10	目の不自由な方々に市情報(広報うきは、議会だより、社協だより等)や物語を録音し届ける	会員制
	点筆の会	4	目の不自由な方々に社協だよりや福祉情報、暮らしに役立つ情報を点訳し届ける	会員制
	かりん	10	社協主催の料理教室の調理指導、協力	会員制
団体・グループ：8 団体(86 名) 個人：20 名				
活動者合計 団体・グループ 18 (277 名) 個人：20 名				

D．ボランティア啓発資材の購入・貸出

様々なボランティア活動のニーズに対応するため、また、よりよいボランティア活動を推進していくために点筆用パソコン等の資材を購入し、啓発に努めました。

E．福祉施設等体験受入連絡調整

福祉施設等への体験希望があった方の受け入れ調整をおこないました。

(1名：福祉施設(えびね荘) 1名：学童保育(大石))

F．ボランティアニーズ需給調整

相談内容	件数	斡旋先	件数
移送介助	417	社協事業へ	0
運搬作業	7	浮羽町ボランティア連絡協議会	4
器具の取付、点検、調整	14	うきうき福祉サービス	32
庭木の剪定(消毒、草刈り含む)	20	ハンディ移送サービスうきは	392
家屋の修理(窓ふき含む)	19	シルバー人材センター	4
ボランティア活動相談	2	その他(専門機関等)	12
その他	4	公的機関(行政、福祉事務所等)	1
計	483	キャンセル	38
		計	483

浮羽町ボランティア連絡協議会の対応については、無償活動(ただし材料費等は実費負担)です。

うきうき福祉サービス会、ハンディ移送サービスうきはについては、会員制低額有償サービスとして、会員間の相互支援活動としておこなわれる有償サービスです。

ボランティア活動や低額有償サービスで対応できないケースについては、シルバー人材センターやその他の機関へ連絡し対応していただいております。

ボランティア活動相談については、配食サービスボランティア体験希望者、福祉施設ボランティア体験希望者などの相談に応じて、各機関と連絡調整をしながら、ボランティア参加を促しました。

G．ボランティア活動実践者研修

ボランティア活動の中で、特に自動車を運転していただく方(福祉給食配達、移送送迎)について、安全運転と運転技術向上のため、研修会を実施しました。

(期日：4/16(土) 会場：うきは市立自動車学校 参加者：ボランティア従事者12名)

H．福祉レクリエーション講習会

「福祉人材バンク」より事業経費補助を受けて、福祉レクリエーション講習会を実施しました。

開催日	会場	参加者	講師
6/5	御幸公民館	59	ヒューマン コミュニケーション研究所 所長 添田 謙二 氏
6/17	妹川公民館	36	
6/24	山春公民館	38	
6/28	大石公民館	32	
7/16	小塩公民館	24	
9/8	ふれあい荘(千年校区)	47	
9/22	ふれあい荘(吉井校区)	28	
10/6	ふれあい荘(福富校区)	35	
10/20	ふれあい荘(江南校区)	28	

I. 朗読ボランティア講習会

久留米市田主丸町の朗読ボランティア「光の輪」主催の講習会に参加しました。アナウンサーの佐々木謙介氏に、筑後地方の方言を大切にしたい読み方について指導いただきました。

講習会：全5回（7/16 8/20 1/21 2/18 3/18） 参加者：5名（うきは市より）

J. ボランティアスクールの開催（ニーズに応じて）

点字を身近に感じていただき、視覚障害者の方へより多くの情報を提供できるように、パソコンを使った点訳教室を行いました。（全4回：2/16 2/23 3/2 3/9 参加者10名）

K. ボランティア研修・つどい等への参加

例年、地域福祉財団主催の「ボランティアのつどい」が実施されますが、第20回記念大会のため、子育てフォーラムに変更になりましたので、参加しませんでした。

両筑地区社協地域福祉活動交流セミナーが7/15（金）に大刀洗町にて開催されましたので、うきは市より福祉委員、ふれあいセンター関係者等12名が参加しました。

また、うきは市大石校区東の6区福祉委員佐々木正美氏は事例報告者として参加しました。

L. よりあいコーディネーター派遣事業

よりあい開催区より指導依頼のあった場合、よりあいコーディネーターに依頼して、派遣指導を実施していただきました。（よりあいコーディネーター登録者：個人7名 団体1名）

【派遣実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延合計
個人	0	4	3	5	1	3	3	7	0	2	6	0	34
団体	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3

M. うきうき福祉サービス事業への支援

会員制互助活動として、家屋やその周辺の手入れなどの軽作業に関わっていただいております。

利用会員	8	実施件数	32
独居高齢者	5	庭の手入れ（草刈り、消毒、剪定）	11
高齢者夫婦	1	運搬作業	7
母子家庭	1	家屋修理、器具取り付け	14
その他	1		
協力会員	11		
協力者	11		

軽度生活支援事業が利用可能な方については、行政へ相談の上、軽度生活支援事業をご利用いただきました。

N. ハンディキャブ事業への支援

会員制の移送支援グループとして、社協公用車を使用して送迎などの事業を実施していただいております。

送迎用の車輦は、軽乗用車、軽ワゴン、介護車、リフトカーから選択することができます。なお、どの車輦も車椅子を折りたたんで運ぶことができますが、リフトカーについては、車椅子に乗ったままの移送が可能です。

【ハンディ移送サービス利用状況】

利用会員	32名	実施件数	392
歩行が困難な高齢者	19	通院送迎（ヘルパー同行）	203
身体障害者	1	通院介助（送迎のみ）	73
視覚障害者	3	その他（買い物、御見舞い、銀行外）	116
車椅子常乗者	1		
知的障害者	0		
内部障害者	2		
協力会員	6名		
協力者	6		

○ 福祉委員研修会

よりあい活動の先進区の体験として、東の6区福祉会が実施するよりあいに、吉井町の福祉委員4名が参加しました。（実施日：10/16）

福祉レクリエーション講習会（ - H ）に併せて実施。

ふれあいセンター・福祉会活動支援事業

A．ふれあいセンター運営費・活動費助成

〔ふれあいセンター運営費算定基準〕

世帯数区分	運営費（円）	該 当 地 区
0～500世帯	80,000	妹川 田籠 新川 小塩
501～1,000世帯	120,000	大石 山春
1,001～1,500世帯	160,000	
1,501～2,000世帯	200,000	
2,001～2,500世帯	240,000	御幸

〔ふれあいセンター活動費算定基準〕

平等割り：各地区とも一律40,000円（7地区 総額280,000円）

分館数割り：一分館につき2,500円（91分館 総額227,500円）

世帯数割り：一戸につき100円（4,788戸 総額478,800円）

高齢率割り：うきは市の高齢率24.7%を基本値に100%として、各地区の高齢率比率を算出し、基本額80,000円から、その比率に応じて算出。

各地区のふれあいセンターに次の運営費・活動費を助成しました。

	御 幸	山 春	大 石	小 塩	妹 川	新 川	田 籠	計
活動費	416,000	257,200	263,400	199,600	164,800	204,900	164,700	1,670,600
運営費	240,000	120,000	120,000	80,000	80,000	80,000	80,000	800,000

活動費については、活動費（基本分）のみの助成金額です。この他、各事業活動に応じて、追加助成を別途おこなっております。

ふれあいセンターは、浮羽町のみ組織されておりますので、活動費の算定について参考になる数値は、浮羽町分の数値（分館数、世帯数）を用いております。

B．ふれあいセンター連絡会

各ふれあいセンターの連携や情報交換をおこなうため、ふれあいセンター連絡会を開催しました。

（第1回：6/21 第2回：11/7 第3回：3/15）

なお、第2回の連絡会には、吉井町福祉委員世話人にも呼びかけて意見交換をおこないました。

【ふれあいセンター連絡会検討内容】

期日・回	検討・情報交換項目
第1回 6/21	<ul style="list-style-type: none"> ・各ふれあいセンターの事業報告・事業計画について ・社協助成金の概要について ・福祉レクリエーション講習について
第2回 11/7	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい活動について ・福祉大会報告 ・吉井町福祉委員代表者との意見交換
第3回 3/15	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい活動報告（特に喜ばれた活動や他に参考になる活動を報告） ・今年度の活動報告（特に新しい活動や他に参考になる活動を報告） ・次年度の取り組みについて要望

C．福祉会設置推進

福祉会の設置については、福祉問題調査活動(福祉マップづくり)を必須要件にしておりますので、福祉マップづくりの啓発ビデオを各区の要請に応じて上映し、随時福祉会の説明をおこなっておりますが、今年度は新規の福祉会設置区(地区)はありませんでした。

D．福祉会活動支援・助成

各福祉会より、助成要望書の提出があった区について、活動費の助成をおこないました。

地区	福祉会名	助成額	助成期日
大石地区	東の4.5区福祉会	10,000	6/15
御幸地区	旭町区福祉会	10,000	6/15
大石地区	中鶴区福祉会	10,000	6/15
山春地区	保木区福祉会	10,000	6/15
大石地区	系丸区福祉会	10,000	7/15
大石地区	古川村区福祉会	10,000	7/15
大石地区	東高見福祉会	10,000	7/15
妹川地区	櫻ヶ平区福祉会	10,000	7/15
山春地区	荒瀬・畑中区福祉会	10,000	7/15
山春地区	袋野区福祉会	10,000	7/15
御幸地区	川原町区福祉会	10,000	7/15
大石地区	古川町福祉会	10,000	7/15
山春地区	大野原区福祉会	10,000	9/15
山春地区	三春原区福祉会	10,000	9/15
山春地区	西長瀬区福祉会	10,000	10/17
計	15福祉会	150,000	

助成金については、基本助成分(10,000円)しか記載しておりませんが、この外に活動実績を審査の上で追加助成しております。よりあい開催費助成は、別途よりあい活動助成をおこなっておりますので、福祉会活動助成には入りません。

なお、福祉会は、福祉問題調査活動を終えて福祉会規約を作成し、年間の活動計画・予算等を整備した区(地区)に助成をおこなっておりますので、福祉会規約等の書類の提出があつていないところへは助成していません。

E．小地区改善活動助成

今年度は、福祉会からの改善活動費助成要望がありませんでした。

F．福祉会リーダー研修会

福祉会の中心的な活動者である、該当区（地区）の福祉委員を対象にして、福祉会リーダー研修を実施しました。

期日	会 場	参 加 者	内 容
2/20	うきは市民ホール コミュニティルーム	リーダー41名 杷木町より6名	・火災・災害予防について ・子どもたちの安全について ・悪質リフォーム等の予防対策について

G．よりあい活動支援助成費

活動報告書の提出があった以下のよりあい活動に対して、活動費の助成をおこないました。

開催回数 / 175回 開催区数 / 64区 開催会場 / 56会場

参加内訳：高齢者 / 2,545名 世話人 / 1,031名 その他 / 673名 参加者計 / 4,275名

地区	開催区 / 行政区	会場	高齢者	世話人	その他	参加者計	開催数	25名以上参加
妹川	3/5	3	170	63	45	278	15	3
新川	0/8	0	0	0	0	0	0	0
田籠	1/1	3	132	36	23	191	15	0
小塩	4/4	6	275	59	13	347	25	2
山春	14/17	12	513	153	117	809	38	10
大石	18/18	9	366	293	208	867	24	23
御幸	19/28	19	935	395	258	1588	52	37
千年	1/20	1	85	8	4	97	3	3
福富	3/15	2	48	14	5	67	2	1
吉井	1/23	1	21	10		31	1	1
江南	0/19	0	0	0	0	0	0	0
計	64/139	56	2,545	1,031	673	4,275	175	80

(6) 共同募金配分金事業

老人福祉活動事業

A．よりあい遊具無料貸出

各区でのよりあい活動に対して、福祉レクリエーション遊具の無料貸出をおこないました。

貸出団体・グループ：77団体・グループ 貸出回数：171回

貸出延べ個数：385個（遊具309、物品76）

遊 具 名	個数	遊 具 名	個数	遊 具 名	個数
輪投げゲーム	30	スロービー	9	金魚カード	3
お手玉	25	たいこ相撲	7	パラシュート	2
釣りっこゲーム	22	ビーンバック ZOO	7	ビンゴゲーム	2
ポッチャターゲット	20	パッゴ	6	カラオケ	2
カップイン	17	開運お手玉ボード	6	思いでカルタ	1
友遊ボーリング	15	ゲームレール	6	ゲーゴルゲーム	1
すき焼きじゃんけん	12	大江戸パニック	5	ワーリング	1
バルバレー	12	動物絵合わせ	4	クロリティー	1
スカットボール	12	囲碁ボール	4	合 計	311
オーバルボール	11	フライングディスクストラックアウト	4	物 品 名	個数
トスランターゲット	10	フライングディスク	4	足浴器	49
ビーンボーリング	10	羽根っこゲーム	4	血圧計	16
うさぎカード	9	スマイル射的	3	折りたたみイス	8
点鳥ルーレット	9	フリープロー	3	蒸し器	1
ペットボトル割り箸	9	フラフープ	3	合 計	74

B．ひとり暮らし高齢者交流会

吉井町内に住む70歳以上の高齢者を対象に、2校区にずつ分け実施しました。実施にあたっては、吉井幼稚園、若葉保育園、吉井小学校、吉井町民生委員児童委員女性部、吉井校区老人クラブ民踊部、つばみ会、ボランティアの方々にご協力いただきました。

期日	対象地区	対象者数	参加者数
11/4	吉井・江南校区	180名	66名
12/9	千年・福富校区	147名	53名

会場 うきは市福祉センターふれあい荘 やすらぎの間

C．金婚祝福の会

今年度、結婚50周年を迎えられたうきは市内に居住の方を対象に、金婚祝福の会をおこないました。

開催日 / 10/4(火) 会場 / JAにじ総合会館アルカス 該当者 / 109組(218名)
祝宴参加者 / 85組(163名:お一人参加7名)

D．老人クラブ連合会活動支援・助成

健康と生きがいづくり、そして奉仕を目的として活動する老人クラブ連合会の運営に協力しながら、老人クラブの自主活動の側面的支援をおこないました。活動費助成もおこなっています。

E．要援護高齢者台帳整備

吉井町民生委員の調査協力により、吉井町内の65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯を調査し、主治医や緊急連絡先等記載した台帳を更新作成しました。

一人暮らし高齢者台帳整備数 369名
高齢者世帯台帳整備数 307世帯

F．119通報カード設置(緊急時対応のために消防署にカード登録)

地区	登録者数	地区	登録者数	地区	登録者数
妹川校区	10名	山春校区	44名	千年校区	96名
新川地区	15名	大石校区	65名	吉井校区	134名
田竈地区	7名	御幸校区	130名	福富校区	76名
小塩校区	15名			江南校区	62名
登録者うきは市合計 654名					

G．高齢者安心カード作成(個人情報記載携帯カード、自宅設置カード)

高齢者安心カードを作成するために、登録希望者の方(1,095名/浮羽町の方と吉井町の新規の方)に申込み記入用紙を配布し、カード設置の概要等について説明しました。

旧吉井町では、以前より本カードを設置しておりましたが、浮羽町では今年度より配布と説明を開始。登録については、随時受付をおこないました。

H．高齢者料理教室

高齢者の生きがいづくり・健康づくりを目的としていきいき料理教室を吉井中央公民館料理実習室にて実施しました。今年度は、料理経験のない男性の方や「簡単な料理を習いたいなあ。」という女性向けの「らくらく」コースとちょっとレベルアップした料理を学ぶ「いきいき」コースの

2コースにて実施しました。また、この料理教室では、「調理ボランティアかりん」の会員の皆さんにご協力いただきました。

コース名	参加者数	実施回数
「らくらく」コース	20名	5回
「いきいき」コース	25名	5回

I. ふれあい電話訪問

電話による安否確認として、ふれあい電話訪問を希望される独居高齢者に、毎週火曜日電話による安否確認をおこないました。(吉井町民生委員児童委員女性部による)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計
利用者数	15	15	15	17	17	17	17	17	17	15	15	15	192
延通信件数	130	101	105	121	141	116	119	127	113	96	112	70	1,351

障害児・者福祉活動事業

A. 障害者団体活動支援・助成

障害者(支援者)団体について、担当職員を配置し団体活動の相談に当たるほか、活動助成金を支出しました。

団体名	助成金額	活動概要
うきは市障害者福祉協会	442,644円	<ul style="list-style-type: none"> ・部会活動の支援 ・会員交流活動 ・地域貢献活動
あったかネット“うきは”	50,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅の精神障害者の支援 ・精神保健福祉に関する啓発

【10月10日歩こう会】

障害者の支援活動の一環として、今年度うきは市体育大会に取り入れられなかった、障害者関連の種目として、社協独自に白鳥の家通所者および身障会員等に呼びかけ、10/10(月祝)に「歩こう会」を実施しました。(参加者：40名)

B. 障害者福祉制度情報提供

ふくしのかかわら版にて、「身障会通信」「あったかネット通信」の欄を設け、障害者に関する団体活動の情報や福祉サービスに関しての情報提供を行いました。

C. 視覚障害者用録音物・郵便物貸出事業

市内の視覚障害者の方へ、朗読ボランティア(声のグループうさぎ、朗読ボランティアともしびの会)の協力により、広報うきは、ふくしのかかわら版を定期的に、また必要に応じて身近な情報をテープに録音し届けました。(利用者：17名)

市内の点字を利用している視覚障害者の方へ、点訳ボランティア点筆の会の協力により、福祉のかかわら版など身近な情報を点訳し届けました。(利用者：10名)

D. 浮羽共同作業所活動支援・助成

精神障害者の共同作業所である「浮羽共同作業所」に、共同募金配分金として30万円を助成しました。

児童・青少年福祉活動事業

A．子育て支援団体助成

子育て支援に関わる各団体・組織に活動費および備品購入費の助成をおこないました。

名 称	助成額	名 称	助成額
うきは市適応指導教室キーノート	39,480 円	江南学童保育所	39,798 円
ひまわり文庫「おはなし会」	67,889 円	吉井学童保育所	39,800 円
育児サークルちびっこ広場	38,166 円	大石学童保育所	40,074 円
育児サークルひよこクラブ	10,000 円	千年学童保育所	40,000 円
育児サポート菜の花	26,500 円	福富学童保育所	41,398 円
計			383,105 円

B．地域憩いの広場助成

地域憩いの広場助成として、4行政区より申請がありましたのでそれぞれ助成しました。

申請日	対 象 地 区	内 容	助 成 額
10/12	小坂区（御幸）	公民館広場土俵新設	70,000 円
10/26	今泉区（江南）	公園遊具改修	26,000 円
12/28	隈の上区（御幸）	公民館広場遊具設置	100,000 円
3/31	尼ヶ瀬区（妹川）	公民館広場フェンス設置	100,000 円
計			296,000 円

C．子ども用遊具貸出

子ども用遊具については、年齢層に応じて使用遊具が異なるため、各子育て支援団体にて必要遊具を購入していただき、購入費用を助成しました。

D．母子・父子福祉活動事業

今年度、小学校に入学するお子さん（母子・父子家庭）に対して、新入学お祝いとして、学用品をお送りしております。（新入学児童数：23名）

E．母子寡婦福祉会活動支援・助成

うきは市母子寡婦福祉会について、担当職員を配置し団体活動の相談に当たるほか、活動助成金を支出しました。

団 体 名	助成金額	活 動 概 要
うきは市母子寡婦福祉会	297,063 円	・親子バスハイク（会員交流） ・役員研修 ・クリスマス会（歳末援助活動）

F．母子父子福祉制度情報提供

ふくしのかかわら版にて「母子会通信」の欄を設け、母子会活動に関する情報提供を行いました。また、若年母子会員との協働活動で、会報「Dream（どリーむ）」の発行をおこないました。

母子会と調整し、若年母子の定例会を毎月開催（行事のある月は除く）し、参加した会員に情報提供をおこないました。

G．両筑ふれあいキャンプ

母子父子家庭児童を対象としたふれあいキャンプは、両筑地区管内の各母子会より開催を希望する声はありましたが、両筑地区管内の市町村合併により、各社協の合併、母子会の合併などがあり、経費面、スタッフ確保の面で調整が付きませんでした。

H．水生生物による簡易水質調査

子供たちに自分たちが住んでいる地域の河川環境に目を向けてほしいと、筑後川河川事務所との共催により小学生を対象に公募し、うきは市内を流れる巨瀬川において水生生物による簡易水質調査を実施しました。

(実施日 8/2 調査地点 川前橋(吉井町)、日向橋(浮羽町) 参加者 7名)

調査の結果、川前橋付近はきたない水、日向橋付近はきれいな水という判定ができました。

福祉育成・援助活動事業

A．福祉教育指定校連絡会

各学校での福祉教育活動の情報交換を行うために、福祉教育指定校連絡会を開催いたしました。

(福祉教育指定校連絡会 開催日 7月12日 3月27日)

B．福祉教育担当教員事前研修会

学校での福祉学習に合わせ、担任・担当の先生に対して事前指導および事前体験学習を呼びかけましたが、学校側が多忙により日程が取れないということで、事前研修会は実施できませんでした。

C．福祉教育セミナー参加助成

全社協および福岡県社協主催の福祉教育セミナー案内がありましたが、各学校より参加希望者がありませんでしたので、参加しておりません。

また、長崎県社協からの案内で「みんなで子育て研修会」が開催されましたので、児童福祉部会より6名参加しました。(長崎県では小学児童に関する殺傷事件等が多発したため)

D．福祉教育資材購入・貸出

福祉教育の推進と啓発の為、学校で依頼を受ける際の体験活動の資材の購入、貸出等を行いました。(購入：点字マグネットボード)

E．福祉教育指定校助成

市内の全小中学校及び浮羽高等学校(浮羽究真館)に対して活動費助成(840,000円@70,000円/各校)をおこない、各地区の地域特性を活かした福祉の学習やゲストティーチャーの依頼など福祉に関する学習を推進していただきました。

【ゲストティーチャー実績日数】

吉井小	御幸小	小塩小	大石小	千年小	山春小	吉井中
2回	6回	1回	3回	1回	1回	1回

【福祉教育読本の配布】

福岡県社協が編集作成している、福祉教育読本「ともに生きる」を市内確証学校の5年生児童に配布し、学校の福祉教育教材として活用していただいております。

F．社協だよりの発行

うきは市内の地域福祉活動や福祉サービスに関する情報、その他の生活問題に関する事などを、うきは市民の皆さまにお伝えするために、毎月15日に「ふくしのかわら版」を発行し、全戸に配布しました。

G．福祉委員だよりの発行

福祉委員の活動内容を紹介したり、福祉委員から地域の高齢者に伝えて欲しい情報などを掲載し、毎月1日に「福祉委員かわら版」を発行し、全福祉委員および各区長、分館長、民生委員児童委員に配布しました。

H．ホームページの開設・情報定期更新

合併に伴いリニューアルし、定期広報誌については発行に併せて月2回更新を行いました。ホームページの中にカレンダーを設け、社協事業について新鮮な情報をその都度提供しました。また、ユーザビリティに配慮し、どなたでも見やすい様にしました。

I．赤い羽根だよりの発行

赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金の、協力実績や活動実績を市民の皆さんへお知らせするために、「赤い羽根だより」を発行し、全戸に配布しました。

なお、発行日については、実績集計が遅くなりましたので、年度を越えて平成18年4月15日に発行しました。

J．災害罹災者見舞い

家屋火災のため罹災された方に、お見舞い品もしくはお見舞い金をお届けしました。

罹災件数3件（見舞金2件　見舞い品（寝具一式）1件）

K．福祉用具無料貸出

在宅で介護をおこなっておられる方々を支援するために、社協保有の福祉用具の貸出を行いました。

（平成17年度福祉用具貸出実績：総件数1,042件）

貸出用具	貸出件数	貸出用具	貸出件数
車椅子	709件	歩行器	12件
介護ベット	176件	白杖	12件
ポータブルトイレ	86件	シャワーイス	1件
エアマット	46件		

ただし、福祉用具の貸出は一つの物品について1ヶ月の貸出期間ですので、一つの物品を同一の方が1年間借りた場合は、12件とカウントされます。

L．福祉車両の貸出

普通車での外出移動が困難な方へ、社協の福祉車輛を無料貸出しました。（但し、燃料費負担）

（実利用者数：12名 / 延利用件数：47件）

歳末たすけあい配分金事業

A．年末見舞金

年末見舞金として次の方々に取り次ぎしました。（見舞金総額：3,220,000円）

対象	件数	金額	対象	件数	金額
援護の必要な世帯	49件	940,000	事故・病気・災害遺児	16名	160,000
在宅寝たきり・認知症高齢者	68名	680,000	両親の扶養のない児童	6名	60,000
在宅重度心身障害者（児）	120名	1,200,000	福祉施設歳末行事	6施設	180,000

B．年末年始援助活動

歳末活動援助費として次の事業を実施しています。(事業費総額：1,863,347)

事業	金額	事業	金額
一人暮らし高齢者等見守り訪問活動	628,400	地区公民館(ふれあいセンター)等年末年始支援事業	771,621
正月用おもて配布事業	84,205	福祉施設入所者との交流事業	37,000
子育て支援事業	286,150	園児による年賀状配布事業	3,500
児童・高齢者・障害者地域交流事業	52,471		

(7) 資金貸付事業

民生委員児童委員協議会の指導のもと、低所得世帯の更生指導をおこなう一環として、資金貸付制度の運用をおこないました。

生活福祉資金貸付事業

平成17年度貸付 修学資金3件 貸付総額：2,780,000円

	17年度取扱い分	うち17年度新規
更生資金	1	
障害者更生資金	3	
福祉資金		
住宅資金	2	
修学資金	4 5	3
生活資金		
療養資金	1	
災害援護		
離職者支援資金	1	
計	5 3	3

育英奨学資金貸付事業

平成17年度申し込み及び決定者(18年度採用者)/普通科1名

昭和40年～平成17年度まで貸付実績

区分	人数	進学の内容		卒業後の進路			
		普通科	実業科	大学・専修学校進学	就職	家業	無職
卒業生	139	86	53	37	96	5	0
在校生	4	1	3				
計	143	87	56				

平成17年度貸付実績

区分	人数	進学の内容		卒業後の進路			
		普通科	実業科	大学・専修学校進学	就職	家業	無職
卒業生	1	1		-	1	-	-
在校生	4	1	3				
計	5	2	3				

援護資金貸付事業

【平成17年度状況】

区分	年度当初償還残額	件数	年度内貸付額	件数	年度内償還額	年度末償還残額	件数
前年度以前貸付	555,500	9			117,000	438,500	8
年度内貸付			530,000	8	296,800	233,200	3
合計	555,500	9	530,000	8	413,800	671,700	11

貸付調査委員会

	開催日	会 場	出席者
第1回	4/25	ふれあい荘研修室	委員他 13名
第2回	5/9	吉井庁舎	委員他 11名
第3回	6/8	ふれあい荘研修室	委員他 10名
第4回	7/8	ふれあい荘研修室	委員他 14名
第5回	8/5	ふれあい荘研修室	委員他 10名
第6回	9/1	ふれあい荘研修室	委員他 9名
第7回	9/5	ふれあい荘研修室	委員他 11名
第8回	12/5	浮羽庁舎	委員他 10名
第9回	2/16	ふれあい荘研修室	委員他 9名
第10回	3/3	社協浮羽事務所	委員他 11名

3. 在宅福祉サービス部門

(1) 居宅介護等事業

訪問介護事業（うきは市ヘルパーステーション）：介護保険事業

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	76	78	74	79	77	75	78	78	78	74	73	74	914	76.2
サービス回数	904	892	909	1,030	926	1,065	1,028	1,095	1,006	982	972	1,044	11,853	987.8

営業日 / 年中無休（但し、12/31、1/1 を除く）

サービス提供時間 / 午前7時～午後9時

活動体制 / ホームヘルパー 15名

障害者居宅介護事業（うきは市ヘルパーステーション）：支援費事業

身体障害者（児）・知的障害者（児）へのホームヘルパー派遣

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	8	7	8	8	9	9	6	8	8	6	8	10	95	7.9
サービス回数	93	83	94	99	77	87	73	86	84	78	108	152	1,114	92.8

生活管理指導員派遣事業（うきは市ヘルパーステーション）：受託事業

日常生活を営むのに支障がある独居高齢者等に、生活管理指導員を派遣して、日常生活上の援助を行い、自立した生活を可能にし、要支援・要介護状態への進行防止に努めた。

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	4	4	6	6	6	8	8	7	6	6	6	6	73	6.1
サービス回数	14	18	25	32	29	36	36	35	27	29	29	30	340	28.3

精神障害者居宅介護事業（うきは市ヘルパーステーション）：補助事業

精神障害者世帯へのホームヘルパー派遣

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	4	4	4	4	4	4	2	2	3	3	3	3	40	3.3
サービス回数	17	14	16	17	16	9	11	11	11	11	12	13	158	13.2

母子家庭等日常生活支援事業：受託事業

申込者なしの為、ヘルパー派遣を行っていません。

(2) 老人デイサービスセンター事業

通所介護事業(うきは市デイサービスセンター): 介護保険事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	149	148	144	146	138	134	136	133	125	127	125	121	1,626	135.5
延利用者数	1,223	1,177	1,186	1,195	1,088	1,075	1,125	1,097	996	1,042	1,029	1,068	13,301	1,108.4

営業日/年中無休(但し、8/14・15、12/31～1/3を除く)

サービス提供時間/午前9時30分～午後4時

活動体制/職員10名(生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員)

生きがい活動支援通所事業(生きがいデイサービス): 受託事業

うきは市デイサービスセンター(浮羽町)と、うきは市福祉センターふれあい荘(吉井町)の2ヶ所で実施。

【うきは市デイサービスセンター】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	14	12	12	15	15	14	14	14	13	10	14	15	162	13.5
延利用者数	50	44	43	56	51	51	54	63	42	41	52	62	609	50.8

介護保険での通所介護事業と併せて実施

利用日/月～土曜日 午前9時30分～午後4時

利用者負担/1日 1,000円(昼食、入浴、送迎付)

【うきは市福祉センターふれあい荘】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	11	11	10	10	10	10	11	12	12	13	13	12	135	11.3
延利用者数	31	34	41	32	30	31	38	38	40	34	48	45	442	36.8

単独で実施

利用日/水曜日 午前10時30分～午後3時

利用者負担/1日 700円(昼食付) 送迎を希望する場合は、別途100円を徴収

訪問入浴介護事業(うきは市デイサービスセンター): 介護保険事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	7	7	6	6	4	4	5	8	10	11	12	13	93	7.8
サービス回数	36	31	32	28	23	26	25	37	47	51	51	66	453	37.8

営業日/月～土曜日(但し、12/30～1/3を除く)

サービス提供時間/午前8時30分～午後5時15分

活動体制/看護職員1名と介護職員2名

障害者訪問入浴サービス事業(うきは市デイサービスセンター): 受託事業

障害者世帯に、移動入浴車で訪問し入浴介助

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
利用者数	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	14	1.2
サービス回数	9	9	8	9	11	9	9	8	8	6	8	9	103	8.6

認知症高齢者ナイトケア事業（うきは市デイサービスセンター）：試行事業

旧浮羽町において、平成15年度より、認知症高齢者介護の一環として、試行的に夜間介護を実施。
この事業は、利用者家族からの強い要望を受けて、介護保険事業である短期入所生活介護（ショートステイ）以外の取り組みとして実施。

サービスの実施状況 実利用者13名 延利用者数35名 実施回数23日

（3）居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

居宅介護支援事業（うきは市ケアプランサービスセンター）：介護保険事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
登録者数	476	481	481	475	476	466	470	467	471	474	468	464	5,669	472.4
認定者数	345	326	351	328	352	340	340	339	342	343	329	328	4,063	338.6
作成件数	273	270	260	263	257	258	258	258	253	247	243	255	3,095	257.9

営業日/月～金曜日（但し、国民の休日、12/29～1/3を除く）

サービス提供時間/午前8時30分～午後5時15分

活動体制/介護支援専門員8名

（4）介護予防・地域支え合い事業：受託事業

食の自立支援事業（配食サービス）

吉井配食センターと浮羽配食センターの2ヶ所で調理（同一献立）し、利用者負担300円/1食にて、日曜日を除いて毎日（但し8/14,15、12/30～1/3を除く）配食しました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	平均
吉井	利用者	87	87	87	90	86	87	89	89	87	83	79	79	1,030	85.8
	昼食	1,078	980	959	999	982	993	1,054	997	874	809	791	993	11,509	959
	夕食	1,729	1,751	1,888	1,883	1,804	1,826	1,907	1,885	1,717	1,643	1,569	1,913	21,515	1,793
	計	2,807	2,731	2,847	2,882	2,786	2,819	2,961	2,882	2,591	2,452	2,360	2,906	33,024	2,752
浮羽	利用者	89	85	84	83	83	83	86	86	82	77	74	83	995	82.9
	昼食	900	883	919	866	891	906	967	873	816	676	641	745	10,083	840
	夕食	1,815	1,801	1,860	1,745	1,805	1,747	1,865	1,786	1,668	1,458	1,521	1,714	20,785	1,732
	計	2,715	2,684	2,779	2,611	2,696	2,653	2,832	2,659	2,484	2,134	2,162	2,459	30,868	2,572

【吉井配食センター】

上記の他に、生きがいデイサービス事業に489食（スタッフ食含む）を配食している。

活動体制 調理：給食員3名とパート1名（パート登録3名）

献立：栄養士1名（浮羽配食センター兼務） 配食：給食員

配食コース 昼食3コース 夕食4コース

配食時間（昼食10:30～、夕食15:30～）

【浮羽配食センター】

上記の他に、通所介護事業に16,513食（スタッフ食含む）、生きがいデイサービス事業に609食を配食している。

活動体制 調理：給食員3名とパート1名（パート登録4名）

献立：栄養士1名（吉井配食センター兼務）

配食：給食員とボランティア（登録27名：平成18年3月31日現在）

配食コース 昼食5コース（ボランティア4名） 夕食5コース（ボランティア3名）

配食時間（昼食10:45～、夕食15:45～）

高齢者外出支援サービス事業（移送サービス）

公共の交通機関の利用が困難な高齢者等に対して、送迎支援を行い自立生活の質の向上を目指しました。

月	利用実人員		延べ利用者数		平均利用回数	
	デ・イ・ビ・ス送迎	その他	デ・イ・ビ・ス送迎	その他	デ・イ・ビ・ス送迎	その他
4	7	1	20	1	2.9	1.0
5	7	3	20	4	2.9	1.3
6	6	2	25	9	4.2	4.5
7	6	4	19	6	3.2	1.5
8	6	1	20	1	3.3	1.0
9	6	1	21	1	3.5	1.0
10	7	1	23	1	3.3	1.0
11	7	1	26	1	3.7	1.0
12	8	1	25	1	3.1	1.0
1	8	1	26	1	3.3	1.0
2	9	1	33	1	3.7	1.0
3	9	1	29	2	3.2	2.0
合計	86	18	287	29	3.3	1.4

軽度生活援助事業（高齢者対象に、小修理、庭木の手入れ等軽易な日常生活上の援助）

在宅で生活するひとり暮らしおよび高齢者のみの世帯に対して、軽度な日常生活上の援助をおこなうことにより、在宅での生活の継続を可能にすることを目的とした、うきは市の委託事業であり、うきうき福祉サービスと併せて実施しました。

依頼件数 13件

利用会員	5
独居高齢者	4
高齢者夫婦	1
協力会員	8
協力者	8

実施件数	22
庭の手入れ（草刈り、消毒、剪定）	10
運搬作業	4
家屋修理、器具取り付け	8

剪定と運搬の作業の場合は各自カウントしています。

在宅介護者支援事業助成

平成2年度に浮羽町で発足している「介護者の会」の運営に協力しながら、会の自主活動支援を行いました。

（介護家族の会（コスモスの会）：会員30名〔平成18年3月末現在〕）

主な活動	実施日	参加者
介護者家族のつどい	5/19	20名
介護者リフレッシュ事業	10/5	17名
介護者家族のつどい	12/13	20名
介護者家族のつどい	3/27	20名

(5) 在宅介護支援センター事業（受託事業 吉井町のみ）

相談経路

	家族	本人	関係機関	民生委員	その他	合計
電話	22	47	72	10	10	161
来所	33	47	44	14	12	150
訪問	205	578	66	27	28	904
合計	260	672	182	51	50	1,215

相談時間帯	計
8時30分～12時	392
12時～17時	562
17時～24時	88
24時～翌8時30分	1

相談内容		1,215
介護の方法・悩みに関すること	145	機能訓練サービスの利用
健康・医療に関すること	103	デイケアの利用
サービスの紹介等に全般に関すること	319	福祉機器の利用
ホームヘルプサービスの利用	38	住宅の増改築に関すること
デイサービスの利用	31	老人福祉施設の入所・利用
ショートステイの利用	34	老人保健施設の入所・利用
入浴サービス（通所・訪問）の利用	0	紙おむつ支給に関すること
給食サービスの利用	183	緊急通報システムの利用
寝たきり老人訪問介護・指導の利用	0	介護報奨金支給に関すること
老人訪問看護ステーションの利用	0	その他
		225

4. 施設管理運営部門

老人憩の家運営事業

【一般利用状況】

月	開館 日数	一般利用								
		吉井町				浮羽町	市外	男性	女性	計
		千年	吉井	福富	江南					
4	25	138	76	48	89	12	18	183	198	381
5	23	97	83	37	63	27	7	163	151	314
6	26	115	68	67	60	33	8	155	196	351
7	25	193	62	44	70	81	8	188	270	458
8	26	103	67	30	97	89	19	200	205	405
9	24	218	69	28	68	147	17	240	307	547
10	25	172	109	62	82	121	19	274	291	565
11	24	154	74	26	64	127	36	265	239	504
12	23	184	64	34	66	113	16	245	255	500
1	22	248	72	63	69	187	11	301	355	656
2	23	244	83	54	85	226	19	321	380	701
3	26	264	106	96	105	260	31	332	484	816
合計	266	1,866	827	493	813	1,163	178	2,535	2,847	5,382
1日平均		7.0	3.1	1.9	3.1	4.4	0.7	9.5	10.7	20.2
1月平均	22.2	169.6	75.2	44.8	73.9	105.7	16.2	230.5	258.8	489.3

【団体利用状況】

月	開館 日数	利用料全額減免団体				利用料半額減免団体	
		市役所事業		一般利用		団体数	人数
		団体数	人数	団体数	人数		
4	25	1	22	11	214	3	54
5	23	1	22	6	125	1	20
6	26	0	0	4	72	2	35
7	25	1	43	2	37	6	63
8	26	1	35	2	36	3	38
9	24	0	0	2	35	6	57
10	25	0	0	3	23	4	45
11	24	1	23	2	34	5	47
12	23	1	15	2	36	11	20
1	22	1	16	4	54	2	30
2	23	1	27	5	76	2	30
3	26	2	66	12	240	3	29
合計	266	8	203	43	742	46	29
1日平均		0.0	0.8	0.2	2.8	0.2	1.7
1月平均	22.2	0.7	18.5	3.9	67.5	4.2	40.6

福祉センター運営事業（ふれあい荘）

月	開館 日数	一 般 利 用									
		千年	吉井	福富	江南	浮羽町	市外	男性	女性	不明	計
4	25	85	257	75	145	0	3	247	318	0	565
5	23	82	214	50	81	0	3	171	259	0	430
6	26	96	217	48	83	3	3	207	242	0	449
7	25	77	237	47	120	4	3	198	290	0	488
8	26	86	232	63	113	7	4	251	254	0	505
9	25	66	201	37	87	8	0	180	219	0	399
10	26	87	185	52	67	9	1	191	210	0	381
11	24	75	196	35	87	4	2	205	194	0	399
12	23	54	184	51	85	2	1	184	194	0	378
1	22	65	157	33	99	1	5	137	223	0	360
2	23	68	182	44	91	1	4	150	240	0	390
3	26	82	215	47	103	2	0	2	190	243	0
合計	268	841	2,262	535	1,058	39	29	2,121	2,643	0	4,744
1日平均		3.1	8.4	2.0	3.9	0.1	0.1	7.9	9.9	0.0	17.7
1月平均	29.8	93.4	251.3	59.4	117.6	4.3	3.2	235.7	293.7	0.0	527.1

月	開館 日数	利用料全額減免団体						利用料半額減免団体	
		市役所事業		社協事業		一般利用		団体数	人数
		団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数		
4	25	18	812	13	243	22	670	13	97
5	23	20	1,146	15	210	12	358	12	124
6	26	15	680	15	210	5	93	12	94
7	25	21	878	15	183	4	46	11	106
8	26	23	885	13	201	9	108	7	98
9	25	20	804	14	353	9	206	10	66
10	26	18	746	14	205	5	88	10	68
11	24	16	596	13	258	8	201	7	49
12	23	15	626	7	104	7	265	7	57
1	22	20	682	7	162	8	107	9	67
2	23	17	510	10	213	10	166	11	118
3	26	20	773	11	210	11	169	11	60
合計	268	203	8,365	136	2,342	99	2,308	109	944
1日平均		0.8	31.2	0.5	8.7	0.4	8.6	0.4	3.5
1月平均	29.8	22.6	929.4	15.1	260.2	11.0	256.4	12.1	104.9

5. 授産施設部門

身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」では、身体障害者福祉法及び社会福祉法の規定に基づいて、適切な運営を行い、利用者の社会生活の自立と社会活動への参加を支援することを目的としています。

「白鳥の家」では、障害を持った方々が、いきいき活動ができる場として、各種作業や販売活動、地域行事への参加等を行い、地域の皆様と深いつながりができるように、活動を展開しています。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延合計	月平均
開所日数	20	19	23	20	20	19	23	23	19	18	20	20	246	20.5
延通所者数	260	256	274	294	303	311	337	342	291	267	311	320	3,566	297.2

開所日 月～金曜日（但し、第2土曜日を開所し、翌週月曜日を閉所。また、国民の休日及び8/11～15、12/30～1/5を閉所）

開所時間 午前9時～午後4時

指導体制 生活支援員1名、職業指導員3名（パート）

通所者定員 19名（通所者数18名：平成18年3月31日現在）

作業内容

作業名	作業内容
業者下請け作業	箱組立作業、芳香剤箱詰め作業
アルミ回収作業	市民の皆様にご協力いただいています
自主製品の製作販売	牛乳パック再生イス、Tシャツ、トレーナー、小物作り（帽子、手提げ）
印刷作業	名刺・年賀状の印刷、Tシャツ・トレーナー等の布製品への印刷
スワンショップ	日用雑貨品の販売

パン工房の建設

通所者たちの2年越しの夢であったパン工房が、日本自転車振興会及び市の補助を受け、ようやく完成しました。（3月29日、竣工式）

4月からは、より一層、障害者が気軽に集える場、交流の場、仕事の場、そして社会への自立に向けた架け橋の場となるよう努めると共に、地域の皆様の集いの場となるよう頑張っていきます。

パン工房の名称【パンの家スワンベーカリー】

6. 公益事業部門

（1）葬祭事業

社会福祉協議会は、福祉的視点で昭和51年から葬祭事業を実施してきました。

斎場の運営については、自宅葬と同じくランクを設けず一式のみの祭壇ではありますが、他社に見劣りのしない葬儀を低額で提供し市民斎場として利用されるよう努めました。

合併後の住民周知については、民間業者にも配慮しながら、広報誌「ふくしのかわら版」を通じて行い、少しずつではありますが浸透されてきました。

自宅葬の実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死亡者数	27	34	35	29	27	23	22	39	42	44	33	30	385
祭壇利用	9	6	5	3	5	1	3	8	8	10	5	8	71
棺付属品	9	6	5	2	5	1	3	8	8	10	5	8	70
利用率	33.3%	17.6%	14.3%	10.3%	18.5%	4.3%	13.6%	20.5%	19.0%	22.7%	15.2%	26.7%	18.4%

斎場葬の実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死亡者数	27	34	35	29	27	23	22	39	42	44	33	30	385
斎場利用件数	3	2	3	5	6	5	5	8	5	6	7	5	60
利用率	11.1%	5.9%	8.6%	17.2%	22.2%	21.7%	22.7%	20.5%	11.9%	13.6%	21.2%	16.7%	15.6%

7. その他

(1) 実習・見学受入状況

A. 身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
御幸小学校	5	久留米大学	2	粕屋保健福祉環境事務所	15
小塩小学校	10	奥村病院	8	東峰中学校	6
小郡養護学校	1	穂波町身障会	22	社協財政部会	6
九州大谷短期大学	2	うきは市婦人会	25	うきは市障害者福祉協会	5
日本福祉大学	1	浮羽町民生委員児童委員	12	小郡市身障会	20
計				15団体	140名

B. 通所介護事業（デイサービスセンター）

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
浮羽中学校	3	九州大谷短期大学	4	熊本学園大学	1
吉井中学校	24	西日本短期大学	3	江陵嶺東大学（韓国）	40
藤蔭高等学校	7	久留米大学	2	長門市社協（山口県）	14
計				9団体	98名

C. 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
九州大谷短期大学	2	朝羽高等学校	3	麻生教育サービス	5
朝倉農業高等学校	2	筑水高等学校	1	久留米信愛女学院短期大学	3
平岡栄養士専門学校	2	日本赤十字社	6		
計				8団体	24名

D. 福祉給食

団体・組織	人数
九州大谷短期大学	2
計	2

E. 社協実習受入

団体・組織	人数
日本福祉大学	1
久留米大学	2
熊本学園大学	1
計	4